

令和6年度家族計画・母体保護法指導者講習会開催要綱

1. 目的：母体保護法指定医師に必要な家族計画ならびに同法に関連する最新知識について指導者講習を行い、母体保護法の運営の適正を期する。
2. 主催：日本医師会・こども家庭庁
3. 開催日：令和6年12月7日（土）
4. 内容：プログラムのとおり
5. 会場：日本医師会館大講堂
〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16
6. 定員：300名
7. 参加者：（1）各都道府県医師会代表者（1名）
（2）医師会会員で母体保護法に関係する医師
（3）日本産婦人科医会会員
8. 申込方法：日本医師会ホームページより受講者が必要事項を入力して申込む
9. 申込締切：令和6年11月20日（水）※ただし、定員（300名）になり次第締切
10. その他：（1）参加費は無料です。
（2）都道府県医師会代表者1名分の旅費を日本医師会で負担します。
11. 研修証明（単位の取得）については以下のとおりです。
（1）日本医師会生涯教育制度単位：「全国医師会研修管理システム」に自動的に登録されます。
（2）日本産科婦人科学会の単位
（3）日本産婦人科医会の単位
12. 問合せ先：健康医療第二課
TEL 03-3942-8181（直通）

令和6年度家族計画・母体保護法指導者講習会プログラム

日時：令和6年12月7日(土) 13:00～16:00

場所：日本医師会館 大講堂（集合開催）

1. 開会（13:00） 司会：濱口 欣也(日本医師会常任理事)

2. 挨拶（13:00～13:10）

日本医師会

こども家庭庁

日本産婦人科医会

3. シンポジウム（13:10～15:10）

座長：濱口 欣也（日本医師会常任理事）

テーマ「新たな局面を迎えて母体保護法指定医師として考えること」

(1) 日医指定基準モデル改定と今後の方向性（仮題）（20分）

落合 和彦（東京都医師会理事）

(2) 緊急避妊薬について（仮題）

①中井 清人（厚労省医薬局医薬品審査管理課長）（20分）

②安達 知子（日本産婦人科医会 副会長）（20分）

(3) 経口人工妊娠中絶薬について（仮題）

①林 昌子（日本医科大学多摩永山病院 女性診療科・産科准教授）（20分）

②濱口 欣也（日本医師会常任理事）（20分）

(4) 指定発言－行政の立場から（母子保健行政の最近の動き）（仮題）（20分）

木庭 愛（こども家庭庁成育局母子保健課長）

（休憩）10分

4. 討 議（15:20～16:00）

5. 閉 会（16:00）